

愛知医科大学 看護学部 同窓会会報

会費納入のお願い

本会は、皆様方からの会費により運営されています。今後同窓会を継続的に運営し、充実した会にしていくためには、ぜひ皆さまのご協力が必要となりますので、会費（終身30,000円）未納の方は至急振込をお願いいたします。

<会費振込先> □ 座名：三菱東京UFJ銀行藤ヶ丘支店 普通預金
□ 座番号：0004390
□ 座名義人：愛知医科大学看護学部同窓会

なお、会費納入に関するご相談等にも応じていますので、本会事務局までお気軽にご連絡ください。

寄稿のお願い

同窓生の皆さん方の近況報告などを順次掲載していきたいと考えていますので、ぜひご投稿ください。また少人数でも結構ですから、同期会などを開催された場合も是非お知らせください。（写真等を添付の上、メールにてお送りください）

編集後記

愛知医科大学看護学部同窓会役員ならびに卒業生の皆様、いかがおすごでしょうか。愛知医科大学病院が新しくなって早1年が経とうとしています。引っ越しや電子カルテの導入や新しい教育体制へ変化する等、新環境に慣れながらのスタートはやはり大変でしたが、やっと軌道に乗り始めた頃なのではないかなと感じています。新しいことをやる時は、負担も大きいですが、それ以上に楽しさややりがいを感じたりするものですね。私たち第3回生は今年で卒後10年を迎えます。初心を忘れず、新しいことにもチャレンジできる実り多き1年になったらいいと思います。同窓会についても、皆様と協力して、さらなる発展をしていきたいと考えますので、どうぞ今後もお力添えをお願いいたします。

看護学部同窓会 副会長 堺 宣博（第3回生）



愛知医科大学看護学部同窓会会報 第7号

発行日 平成27年1月1日 発行 愛知医科大学看護学部同窓会
発行人 神谷美帆 編集人 堺 宣博
連絡先 〒480-1195
愛知県長久手市岩作雁又1番地1
愛知医科大学看護学部学生支援課内 看護学部同窓会事務局
電話：0561-61-5412（直通）FAX 0561-61-1815
E-mail : kandou@aichi-med-u.ac.jp
URL : <http://www.aichi-med-u.ac.jp/kangodousou/>

※本会から送付する郵送物のあて先変更や勤務先の登録・変更などをご連絡ください。

— 第7号 —

2015年1月1日

平成26年度定期総会を開催

愛知医科大学看護学部同窓会の平成26年度定期総会が、平成26年5月24日(土)午前11時から7号館(医心館)多目的ホールにおいて開催されました。当日は幅広い卒業年次の同窓生が集い、堺同窓会副会長の挨拶の後、本会の発展を心から願う同窓生の中、平成25年度事業報告及び決算報告、また新企画を加えた平成26年度事業計画並びに予算について審議の結果、原案どおり承認されました。議事終了後には、来賓としてお越しいただいた佐藤啓二学長、衣斐達看護学部長、八島妙子教務学生部長、小出龍郎医学部同窓会会長から心暖まる祝辞を頂戴し、無事に平成26年度定期総会を終了いたしました。

総会終了後も同窓生がその場に留まり、リラックスした雰囲気の中で懐かしい級友たちとの再会を喜びながらの語らいは、時間を忘れて続けました。



平成26年度事業計画及び予算について

I 事業計画

1. 看護学部同窓会報第7号の発行
2. 平成26年度卒業生への卒業記念品贈呈
3. 平成26年度卒業生への看護学部同窓会長賞記念品贈呈
4. 同窓会ホームページの改修
5. 定期総会関係業務委託
6. 謝恩会への補助
7. クラス会等への補助
8. 大学祭でのイベントの開催
9. 同窓会事務室保管庫整備(新規事業)
10. 看護学部退官教授への記念品贈呈
11. 看護学部保健師の会への補助
12. 看護学部第2回生卒業10周年の会への補助(新規事業)

II 予算

1. 歳入の部 (内訳)	34,156,895円	2. 歳出の部 (内訳)	34,156,895円
会費	26,095,408円	消耗品費	396,000円
預金利息	1,000円	印刷費	189,000円
前年度繰越金	8,060,487円	通信費	173,376円
		旅費交通費	20,000円
		報酬手数料	2,000円
		雑費	70,000円
		委託料(人件費含)	131,104円
		厚生協力費	770,000円
		予備費	200,000円
		次年度繰越金	32,205,415円



新病院見学ツアーに参加して

平成26年5月24日(土)

2014年5月24日、看護学部同窓会定期総会に合わせて、新病院における見学ツアーが実施されました。私は、当院職員の同窓会員のツアーガイドとして参加させて頂きました。1時間程度の病院内を見学するツアーの中で、私は主に手術室の案内をさせて頂きました。新病院への引っ越しが終了し、一か月あまりの手術室は、手術物品の配置や新しくなった部屋の運用面で様々な整理が行われていました。新しくなった病院の中に、まさに命が吹き込んだ直後のツアーとなり、新鮮さを感じるとともに、新しく動き出した病院を体感できる時間となりました。手術室は全部で19部屋となり、全ての場所を回ることはできませんでしたが、ツアーに参加して下さった方々がとても興味深く見学して下さっていた様子が印象的でした。新病院が開院して半年余りが経過しています。手術室も運用などかなり整備されて、定期手術、緊急手術、滞りなく行うことができます。今後、手術件数の増加を目標に、手術室では看護師約70名が動いています。当日、新病院見学ツアーに参加して下さった多くの同窓会の皆様、本当にありがとうございました。また、ツアーガイドとして協力して下さった看護学部、医学部の同窓会役員の皆様、看護学部同窓会会長の神谷先生、卒後臨床研修センターの今村先生、本当にありがとうございました。これからの新しくなった愛知医科大学病院のより一層の発展を願い私の新病院見学ツアーのレポートとさせていただきます。



愛知医科大学病院中央手術室看護師(愛知医科大学看護学部第9期生) 藤澤 恵児

『りぼんの会』レポート

平成25年5月31日(土)

「保健師として就業している卒業生の会(りぼんの会)」が行われました。

「りぼんの会」は「卒業生同士を結びたい」「いろいろなものを繋いでいく保健師活動」という意味を込めて、平成22年度に立ち上がりました。「りぼんの会」では毎年、卒業生による企画運営が行われており、5回目の開催となる今年度は4期生の担当でした。卒業生が活躍する分野は行政や産業、医療と多岐にわたっており、「りぼんの会」はネットワークを広げ、情報交換を行う貴重な機会となっています。昨年度からは小さなお子さんのいる卒業生も参加しやすいように、託児サービスも導入しました。応援いただいている看護学部同窓会に感謝申し上げます。



地域看護学教授 坂本 真理子